



「2学期、よいスタートを切るために」

校長 中村 義郎

長い夏休みが終わり、子供たちの元気な声が、神根小にもどってきました。休み中、大きな事故等の連絡はなく、子供たちが元気に2学期をスタートできることを嬉しく思います。

夏休み中、神根っ子の活躍、そして神根っ子を応援する地域の方々や先生方の頑張りも目にしましたので、まずは紹介したいと思います。

東スポーツセンターで行われた水泳記録会には、5・6年児童9人が参加しました。少数精鋭、日頃の練習の成果を発揮し、好記録を出した子が多くいました。来年も期待大です。

ブラスバンドクラブは、夏休み中、計11回の練習を頑張りました。今年は10月5日に川口リリアで行われる「ブラスフェスタ」に参加予定ということもあり、主に指導にあたっている山田先生もクラブの子供たちも気合が入っています。北中吹奏楽部の生徒が教えに来てくれたり、学校応援団の方も指導を手伝ってくれたりしました。ありがとうございます。

理科オリンピックは、川口市が実施する学力向上支援事業の一つです。理科に関する50問の問いに答え、その正解数を競うものです。神根小からは、6年児童2チーム4人が参加しました。かなりの難問ぞろいでしたが、頑張って挑戦していました。川口市立高校で実施しました。

地域のお祭りにも参加させていただきましたが、この地区のお祭りは、子供たち向けに様々な趣向を凝らしていただいているなど感じました。多くの神根っ子たちが楽しくお祭りに参加していました。地域の方々に感謝申し上げます。

神根小の先生たちは、夏休み、多くの研修に参加しました。各教科等の研修に参加したり、学んできたことについて校内で報告会をしたり、子供たちに確かな学力をはぐくむよりよい指導ができるよう、頑張っていました。

2学期は、およそ4か月間と一年の中で最も長い学期です。当面はまだ残暑も厳しいと思われませんが、次第におだやかな気候となり、一学期に培った学習や生活のきまりの中で、学習、運動に最も力が入り、成果の出る時期です。校内音楽会、持久走大会、修学旅行等、文化的、体育的、宿泊的行事も予定されています。子供たち一人一人が、それぞれの学習活動のめあてに向かって努力し、学校生活を充実したものにできるよう、教職員一同、支援して参ります。

子供たちが元気に活躍するために、ご家庭では、生活リズムを「夏休みバージョン」から「通常バージョン」へと切り替えていただきますよう、ご協力をお願いします。休み中は、特別なイベントが多かったり、気がゆるんだりして、どうしても生活リズムが、通常とは異なっていたと思います。早寝、早起き、朝ごはんの生活リズムを整わないと、教室で注意力が散漫になったり、眠くなったりして、力を十分に発揮できないこととなります。体調を崩してしまう恐れもあります。

また、新学期にあたり、お子様の悩み等がないか気を配っていただき、もし、ご心配なことがあれば、話を聞いていただくなどし、学校までご連絡をくださいますようお願いいたします。

2学期、よいスタートを切るために、どうぞ、よろしく願いいたします。